

はしも、  
まちも、  
ひとも。

## 第15期

# 中間株主通信

平成29年4月1日 ▶ 平成29年9月30日



代表取締役社長

**新井 英雄**

### 株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜りありがたく厚く御礼申し上げます。

第15期の第2四半期(平成29年4月1日から平成29年9月30日まで)の当社の事業概況等について、ここにご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、生産や輸出、設備投資の増加など、企業活動の持ち直しによる企業収益や雇用・所得環境の改善が続き、個人消費の回復にも明るい兆しが見られており、景気は緩やかな回復基調で推移しました。先行きにつきましては、海外の政治・経済情勢に不安要因は残るものの、底堅い内外需を背景に引き続き緩やかに回復していくものと期待されます。

国内建設市場におきましては、堅調な公共工事や首都圏を中心とした再開発事業・五輪関連工事などによって、建設需要は底堅く推移しました。

このような状況下、当社グループの当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高1,938億円(前年同期比104億円増加)、営業利益137億円(前年同期比7億円増加)、経常利益134億円(前年同期比15億円増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益93億円(前年同期比12億円増加)となりました。

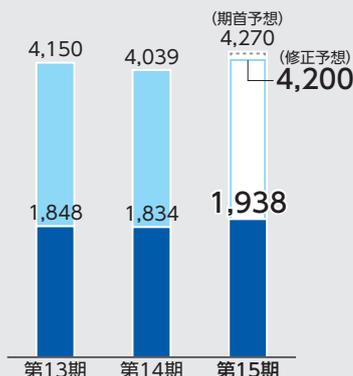
2017年度上半期主な事業の取り組みについては次ページをご覧ください。

### 連結決算ハイライト

#### 売上高

(億円)

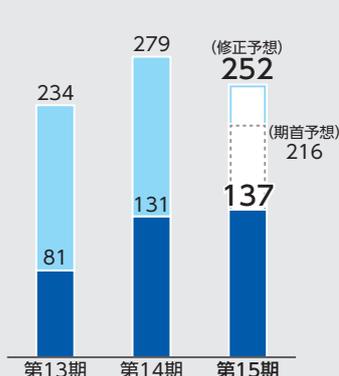
■ 第2四半期 ■ 通期



#### 営業利益

(億円)

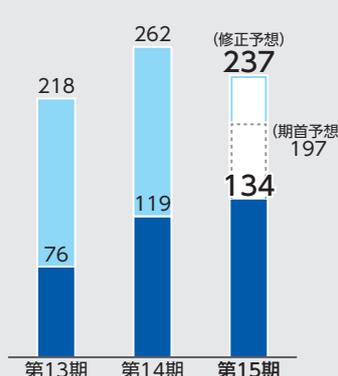
■ 第2四半期 ■ 通期



#### 経常利益

(億円)

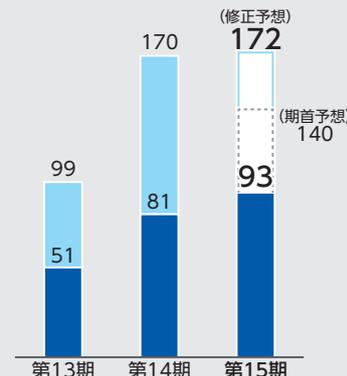
■ 第2四半期 ■ 通期



#### 親会社株主に帰属する当期純利益

(億円)

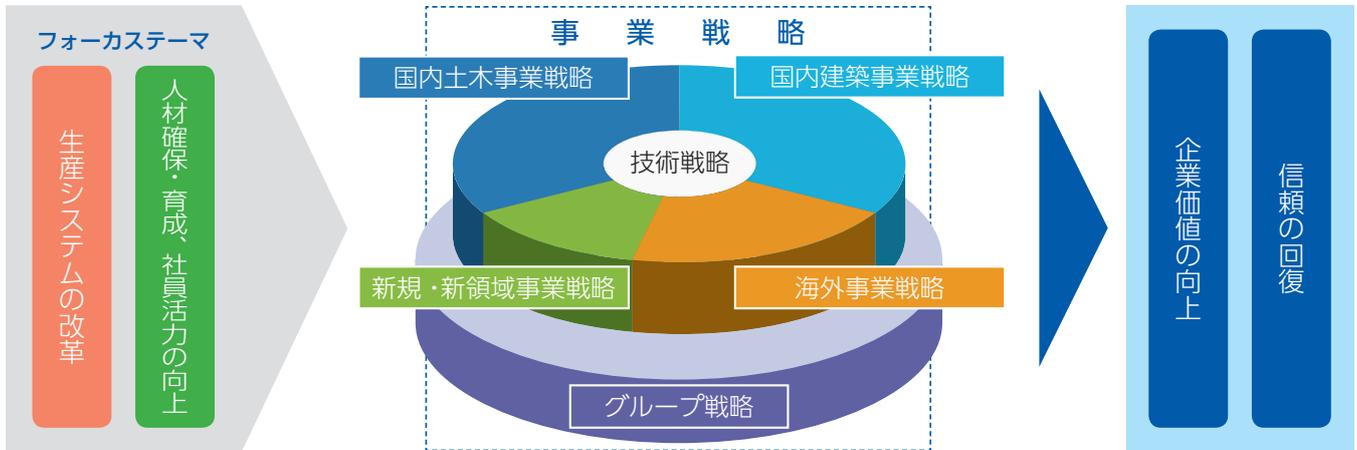
■ 第2四半期 ■ 通期



平成29年5月10日付公表の平成30年3月期の業績予想(期首予想)を、平成29年11月8日付で修正いたしました(修正予想)。

# 2017年度上半期主な事業の取り組みについて

中期経営計画2016-2018では『信頼の回復と企業価値の向上』をテーマに掲げ、生産性の向上や担い手人材の確保・育成といった建設業の抱える課題に対して、2つのフォーカステーマを中心に、主要な事業分野において改善・改革に努めながら全力で取り組みを進めております。2017年度上半期における、主な事業の取り組み状況についてご報告申し上げます。



## 生産

### 「究極品質」の実現による顧客満足への追求

「施工プロセスが商品」である当社にとって、確実に品質を確保・維持する仕組みが最優先に取り組むべきものとの考えのもと、品質活動の目標を「究極品質の実現」と定め、現場品質に磨きをかける取り組みを推進しております。専任のQSA(品質安全監査員)による重点パトロール等の実施など、展開の実効性を確保するための組織や制度の改革に取り組み、お客さまに満足いただける「ものづくり」の実現を追求しております。



作業所における横断幕

## 人材

### グローバルに活躍する人材育成の仕組みづくり

グローバル人材の育成策として、選ばれた新入社員を対象に海外での現場実習を実施しております。2017年度も、ベトナムとカンボジアで進行する現場3カ所に6名の男女が赴任し、約1か月間の海外現場実務を経験いたしました。また、企業や大学への国外留学、語学研修やインターンシップ等の制度の整備、国内技術者のローテーションによる海外勤務機会の推進等、グローバルに活躍できる人材の育成に力を注いでおります。



ベトナムホーチミン高速道路建設工事業所にて

## 土木

### 道路橋として日本一の橋脚高さ125mに到達 ～東海北陸自動車道鷺見橋工事～

岐阜県郡上市の東海北陸自動車道鷺見橋工事(発注者：中日本高速道路(株))において、橋脚部分の高さが日本一の高さ125mに到達しました。橋脚躯体の施工には、工場で作成したハーププレキャスト部材を用いて急速施工を実現する「SPER工法」を採用し、大幅な工期短縮を図っております。今後の上部工施工では、波形鋼板ウェブ橋の合理化施工法として「Rap-Con工法」を採用し、当社の技術力を結集して工事に取り組んでまいります。



工事風景(全景)

高さ125mの橋脚部

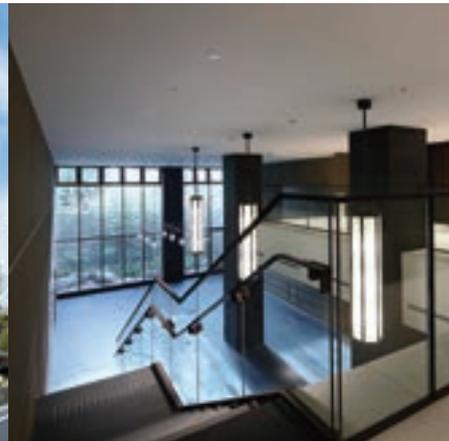
## 建築

# 京都東山の原風景に佇む「東山悠遠の邸」が完成 ～ホテル ザ セレスティン京都祇園竣工～

東京オリンピック・パラリンピックの開催も控え、インバウンド需要が拡大する中、新たなホテル建設計画が増加しており、当社でも複数の設計及び施工プロジェクトが進行中です。三井不動産グループが新たに手掛けるハイクラスホテルブランド第1号となる「ホテル ザ セレスティン京都祇園」が竣工し、今年9月7日にオープンを迎えました。これまで得意としてきたマンション建築に加え、一般建築分野への取り組みを強化しております。



入母屋屋根と現代建築を調和させた外観



2層吹き抜けのロビー空間

## 海外

# ベトナム最長5.4kmの海上橋が完成、開通式を開催 ～ラックフェン国際港建設事業(道路・橋梁)～

インド以東アジアを中心に展開する海外事業では、ベトナム社会主義共和国が取り組むラックフェン国際港建設プロジェクトのうち、同国最長の海上橋5.4kmを含むアクセス道路・橋梁建設工事約15.6kmが今年9月に開通しました。本事業では、工期短縮のための「スパンバイスパン工法」、将来の地盤沈下を考慮した「ネガティブフリクション対策鋼管杭」等、当社の施工ノウハウを活用し、36か月の工期を無事終えました。



5.4km海上橋部分

## 新規

# 自社開発の水上太陽光発電用フロートシステムによる発電事業を開始 ～平木尾池水上太陽光発電所～

新たな収益事業の取り組みとして、再生可能エネルギー事業を推進しております。この度、自社開発した「水上太陽光発電用フロートシステム」を使用した発電所を、香川県木田郡の農業用ため池「平木尾池」に建設し、2017年11月に稼働開始しました。こうした国内実績をもとに、海外での販売拠点として台湾に現地法人を設立し、今後はこの水上太陽光発電用フロートシステムの販売事業をアジア地域に展開してまいります。



ため池に浮かぶ太陽光パネル

# 企業情報

## 会社概要 (平成29年9月30日現在)

商号 三井住友建設株式会社  
(Sumitomo Mitsui Construction Co., Ltd.)  
本店所在地 〒104-0051 東京都中央区佃二丁目1番6号  
設立 1941年(昭和16年)10月14日  
資本金 12,003,797,895円  
従業員数 4,527名(連結) 2,706名(単体)  
事業内容 建設事業: 土木・建築・プレストレストコンクリート工事の  
設計・施工及びこれらに関する事業  
開発事業: 不動産の売買、賃貸及び管理に関する事業

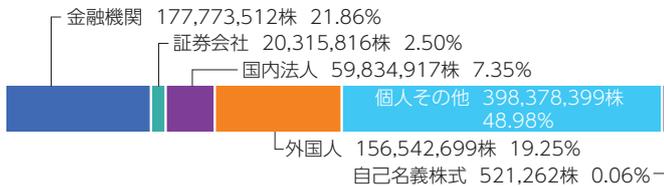
## 株式情報 (平成29年9月30日現在)

発行可能株式総数 2,669,464,970株  
発行済株式総数 813,366,605株  
(自己株式 521,262株を含む)

株主数 92,672名

※ 平成29年6月29日開催の第14期定時株主総会の決議にもとづき、平成29年10月1日付で5株を1株に株式併合を行い、発行可能株式総数が533,892,994株に、発行済株式総数が162,673,321株にそれぞれ変更となりました。

### 所有者別株式分布状況



## 主要な営業所等 (平成29年9月30日現在)

### 当社

本店 東京都中央区佃二丁目1番6号  
技術研究所 千葉県流山市駒木518番地の1  
支店

北海道支店 (札幌市中央区)	静岡支店 (静岡市葵区)
東北支店 (仙台市青葉区)	中部支店 (名古屋市中区)
東関東支店 (千葉市美浜区)	大阪支店 (大阪市中央区)
東京土木支店 (東京都中央区)	広島支店 (広島市中区)
東京建築支店 (東京都中央区)	四国支店 (愛媛県新居浜市)
国際支店 (東京都中央区)	九州支店 (福岡市博多区)
横浜支店 (横浜市神奈川区)	

### 海外事務所

マニラ (フィリピン)	ジャカルタ (インドネシア)
グアム (アメリカ)	バンコク (タイ)
ハノイ (ベトナム)	ヤンゴン (ミャンマー)
シンガポール (シンガポール)	

### 子会社

国内 三井住建道路株式会社 (東京都新宿区)  
SMCリフォーム株式会社 (東京都中央区)\*  
SMCプレコンクリート株式会社 (東京都台東区)  
SMC商事株式会社 (東京都中央区)  
SMCテック株式会社 (千葉県流山市)  
SMCシビルテクノス株式会社 (東京都新宿区)  
海外 SMCCフィリピンズ (フィリピン)  
SMCCウタマインドネシア (インドネシア)  
SMCCタイランド (タイ)  
SMCCコンストラクションインド (インド)  
SMCCオーバーシーズシンガポール (シンガポール)  
SMCCマレーシア (マレーシア)

※10月1日付で中央区から台東区へ移転いたしました。

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会 毎年6月開催  
基準日 定時株主総会 毎年3月31日  
期末配当 毎年3月31日  
中間配当 毎年9月30日  
そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

### 株式に関する住所変更のお届出先及び照会先について

住所変更等のお届出先及びご照会は、証券会社に口座を開設されている株主様につきましては取引の証券会社に、特別口座を開設の株主様につきましては下記の電話照会先までご連絡ください。

### 株式に関するマイナンバーの取扱いについて

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係の手続きで必要となります。このため、株主様からお取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がある場合がございます。詳細につきましては、証券会社にて口座を開設されている株主様につきましては取引の証券会社に、特別口座を開設の株主様につきましては下記の電話照会先までお問い合わせください。

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社  
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
事務取扱場所 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
郵便物送付先

電話照会先 ☎0120(782)031  
インターネットホームページURL <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>  
公告方法 電子公告により行います。

(下記の当社ホームページに掲載いたします。)  
<http://www.smcon.co.jp/ir/koukoku/>  
但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

上場金融商品取引所 東京証券取引所 市場第一部

### 単元(100株)未満株式の買増・買取制度のご案内

当社は「単元未満株式の買増制度」を導入しております。単元未満株式(100株未満)をご所有の株主様が、単元株式数(100株)にするための不足分を買い増しいただける制度です。

また、単元未満株式の売却を希望される株主様につきましては、買取制度がござります。

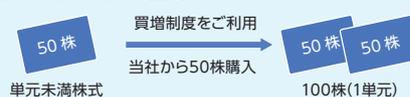
なお、**当社では単元未満株式の買増・買取に関する手数料を無料としております**のでご案内申し上げます(証券会社への手数料は取引の証券会社にご確認ください)。

いずれのお手続きも、詳細につきましては、証券会社にて口座を開設されている株主様につきましては取引の証券会社に、特別口座を開設の株主様につきましては左記の電話照会先までお問い合わせください。

#### 単元未満株式の買増制度を利用

単元未満株式を当社から市場価格で買い増して、単元株式とする制度です。

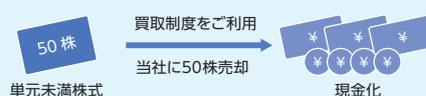
##### ●50株をお持ちの株主様



#### 単元未満株式の買取制度を利用

単元未満株式を当社に対して市場価格で売却する制度です。

##### ●50株をお持ちの株主様



Sumitomo Mitsui Construction Co., Ltd.  
〒104-0051 東京都中央区佃二丁目1番6号  
<http://www.smcon.co.jp>



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



環境保全のため、FSC®認証紙と植物油インキを使用して印刷しています。